

第3回 恵那市福祉センターあり方検討委員会

令和7年10月24日

医療福祉部社会福祉課



恵那市公式キャラクター エーナ



目 次

議題

1. 第1回委員会 意見の集約
 - (1) 方針・方向性に関すること
 - (2) 機能に関すること
 - (3) 恵南エリアに関すること
2. 管外視察・恵南地区 福祉センター見学
意見・感想





1. 第1回委員会 意見の集約

方針・方向性に関すること

主な意見

- ・本委員会では本来の福祉のあり方についても検討しなければならない。
- ・各地域に福祉センターはあるべきと個人的に考える。福祉避難所のことも考えていきたい。
- ・どこかの福祉センターを中心として他の地域をサテライト化させて考えていければ。
- ・歴史的経緯を含めて話し合いをするにあたり、どの程度の規模感で話すのか決めないと収集がつかなくなる。
- ・福祉センターも老朽化しているので建替えも検討の一つとして考えていきたい。全ての地域で対応するために考えていくのか、中心となる拠点を構えて分散型で考えていくのか議論が必要。
- ・どういったことをやっていくか決めていかないと話がまとまらない。各福祉センター同士のすり合わせも必要となってくる。老朽化や土地の狭さから福祉センターの建て替えも考えられるかもしれないが、その場合はどこに移動させるのか。福祉センターの役割や機能を明確に。
- ・近い将来、近隣市と合併することも考えられる。それを踏まえた検討をしたい。
- ・大井長島も振興事務所機能を併せ持った福祉センターができると住民は安心すると考える。大井長島以外の地域の人も訪れることができるような検討を。





1. 第1回委員会 意見の集約

機能に関すること

主な意見

- ・現行施設では福祉避難所として十分な機能を有しているとは言い難い。
- ・児童センターやデイサービス機能も併設なのか、それとも独立して考えるのか。また建て替えとなった場合、併設機能のことを考えていかなければならない。
- ・コミュニティセンターの役割と被るところもあると感じる。棲み分けを。
- ・福祉センターは災害があった際の避難所となっているが、障がいのある人等は避難所へ行くことが難しい。
- ・災害があった際は、避難所へ行かず家に居たいと考える方が多い。立地の問題もあるが避難所としての在り方というのは難しい問題に感じる。
- ・今の福祉センターは駐車場が狭いので広くするよう検討してほしい。





1. 第1回委員会 意見の集約

恵南エリアに関すること

主な意見

- ・串原の福祉センター機能はデイサービスが中心。実施事業の中で地域の福祉拠点、交流の場として絆を深められるような場と感じる。
- ・各施設老朽化が進み、改修の順番待ち状態。
- ・イエローやレッドゾーン等にかかっている避難所がある。民間とも連携できる避難場所は重要。いざ災害が起きた時どう避難をすればいいのか確証が持てないという声もある。統合となった時そこを心配される声も。
- ・それぞれの施設が建設から30年前後経ち、老朽化が進んでいる。建物のあり方について考えていかなければならない。統合するのかどうかは、わからないが岩村福祉センターは存続していただきたいと考えている。



恵那市福祉センター構想検討資料

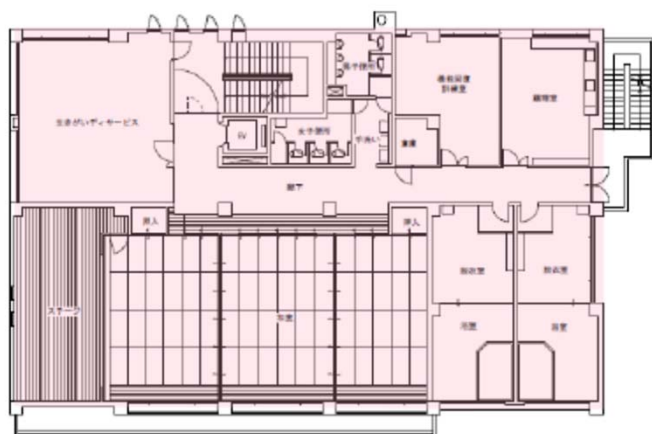
4つの拠点	内 容	現行	恵那市	岩村	明智	串原	摘要
1. 交流・居場所拠点	子育て支援・託児所						
	ひきこもり・不登校の交流						
	認知症・高齢者サロン						
	障がい者交流						
	住民交流・憩いの場						
2. 健康・生きがい拠点	教養・福祉講座						
	介護予防教室						
	サークル活動						
	地域活動・ボランティア活動準備室						
3. 居宅生活支援拠点	総合相談窓口						
	居宅介護事業所						
	ヘルパーステーション						
	デイサービスセンター						
4. 災害拠点	災害支援拠点						
	福祉避難所						

参考資料
(恵那市福祉センター資料)

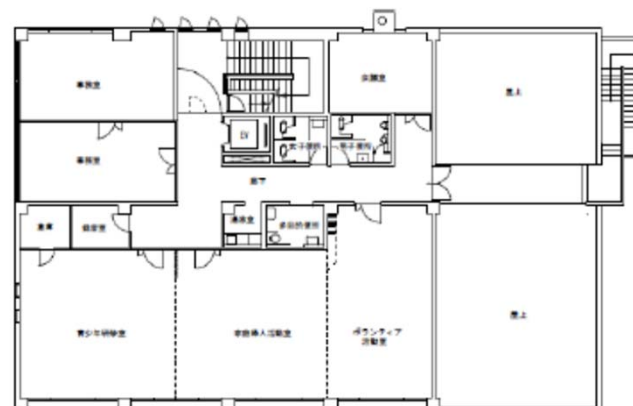


1. 恵那市福祉センター

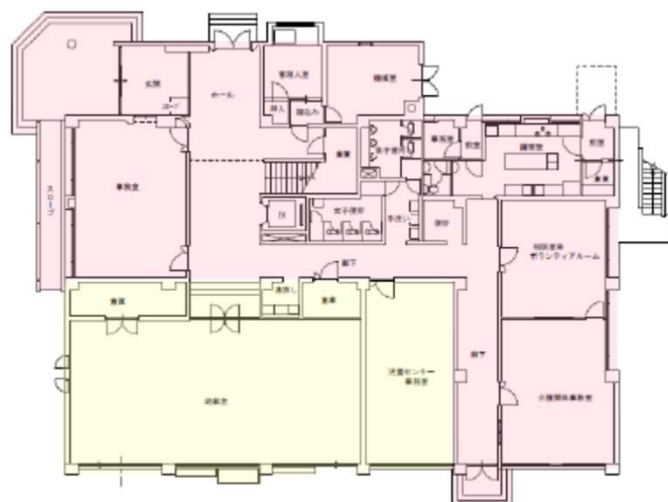
恵那市福祉センター



2F



3F



1F

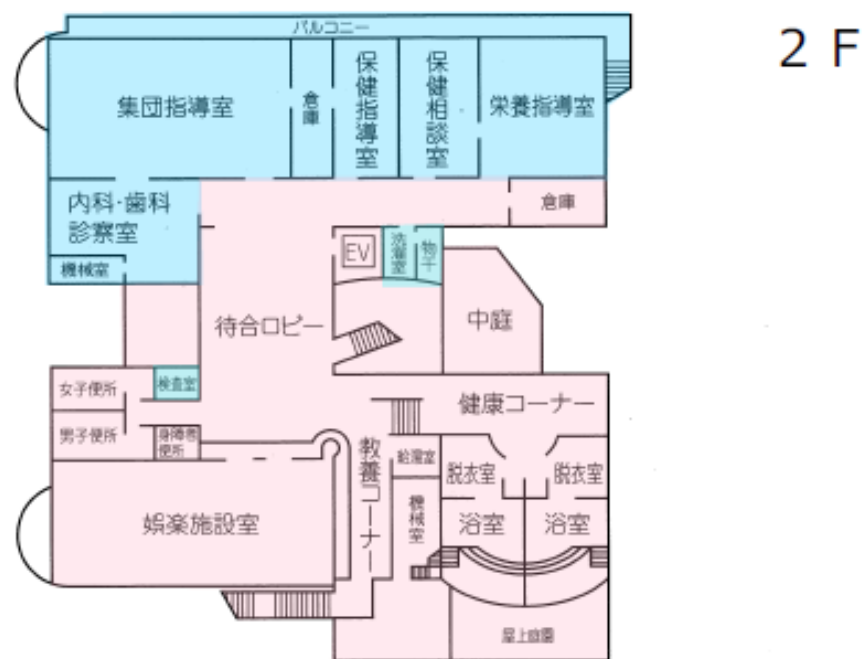
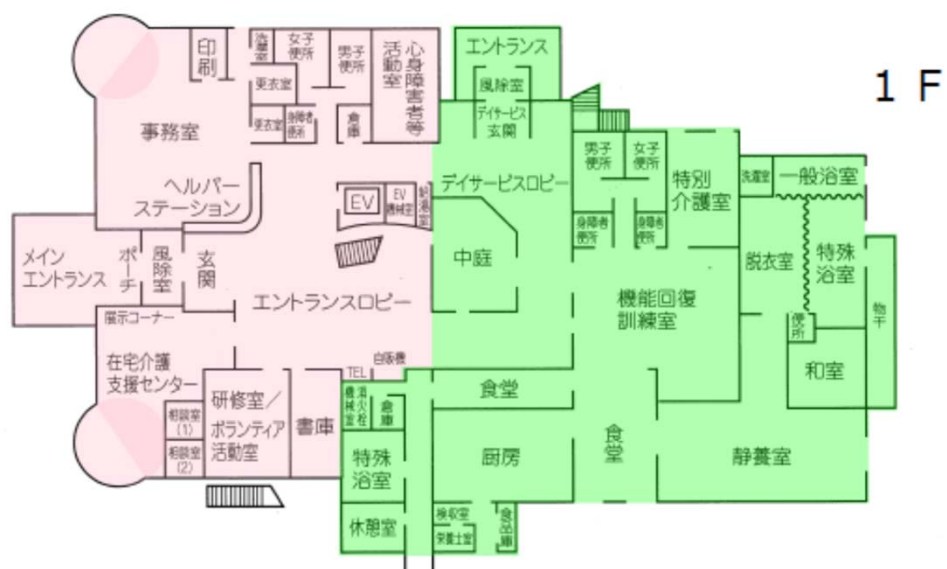
赤色部分（1F2F）：福祉センター
黄色部分（1F）：児童センター
白色部分（3F）：社会福祉協議会





2. 岩村福祉センター

岩村福祉センター



赤色部分（1F2F）：福祉センター

緑色部分（1F）：デイサービスセンター

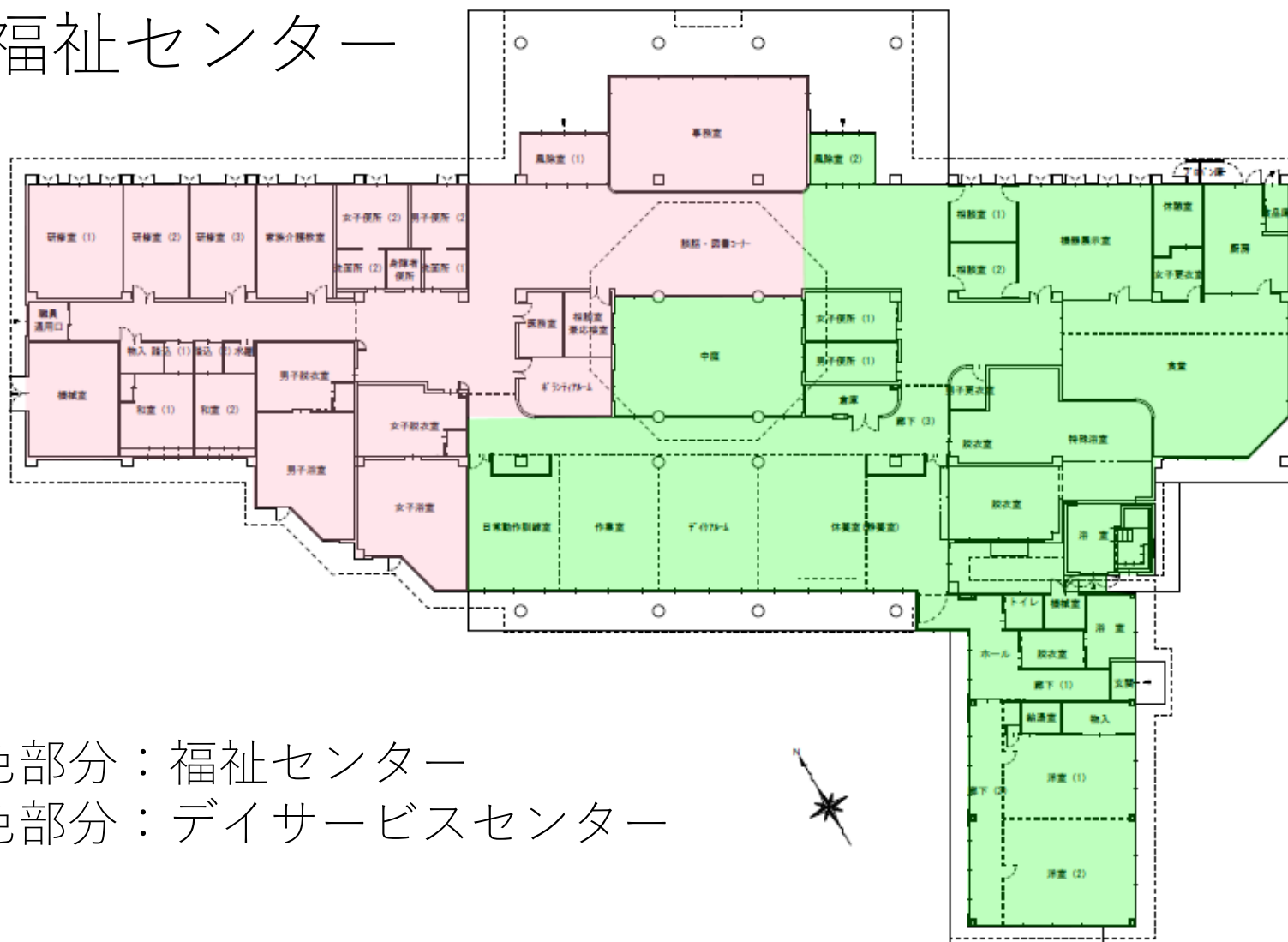
青色部分（2F）：保健センター





3. 明智福祉センター

明智福祉センター



赤色部分：福祉センター

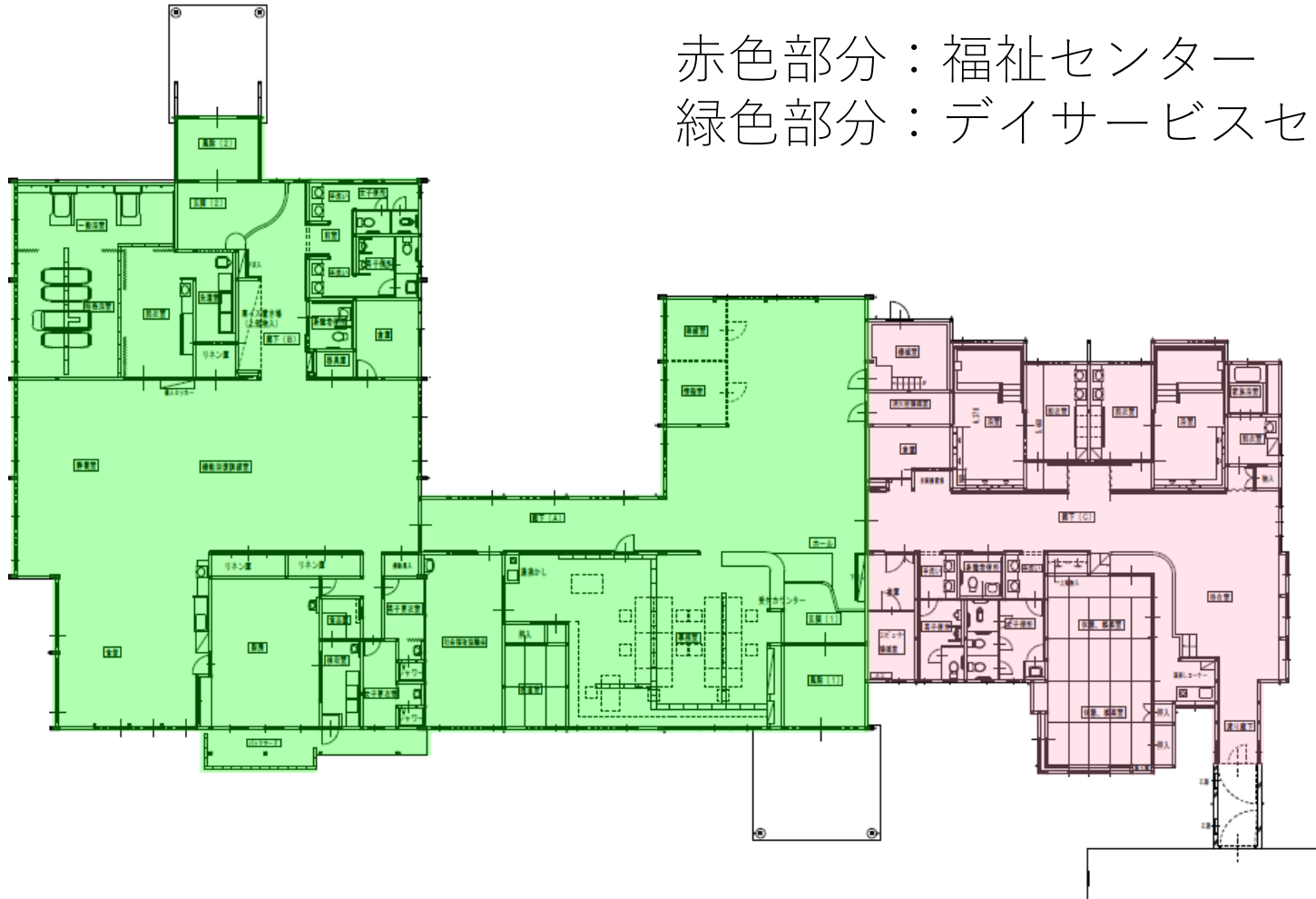
緑色部分：デイサービスセンター





4. 串原福祉センター

串原福祉センター



赤色部分：福祉センター

緑色部分：デイサービスセンター



参考資料
(第2回委員会 視察資料)



管外視察の振り返り

関市生涯学習拠点施設 わかくさ・プラザ



概要	学習情報館、総合福祉会館、アテナ工業アリーナ(総合体育館)の3つの施設で構成される複合施設
指定管理先	TSG共同企業体 (株)エンタプライズ(代表企業)
来場者数	128人(1日平均)
駐車場	約450台
主な機能	学習情報館、総合福祉会館、 総合体育館
入浴施設	老朽化により閉鎖 (別機能に改修)
メリット	市民の利便性向上 交流の場
デメリット	特になし





管外視察の振り返り

関市生涯学習拠点施設 わかくさ・プラザ

建物	総合福祉会館
1階	託児ルーム「あゆっこ」 わかくさ児童センター 中央第1地域包括支援センター 障がい福祉センター・障害者ジョブアシストわくわく
2階	社会福祉法人 関市社会福祉協議会 わかくさ介護ステーションせき・介護予防センター
3階	みんなのへや 会議室1～3 和室1～3 創作活動室
4階	老人福祉センター





管外視察の振り返り

ココロかさなるCCNセンター



概要	福祉、健康、生涯学習の拠点。文化振興の拠点となる複合施設
指定管理先	直営(生涯学習課)
来場者数	9人(福祉センターの1日平均)
駐車場	約430台
主な機能	生涯学習センター、福祉センター、保健センター
入浴施設	コロナ禍以降閉鎖中
メリット	コスト削減
デメリット	管理者が異なる場合の調整





管外視察の振り返り

ココロかさなるCCNセンター

建物	瑞穂市総合センター
1階 (福祉サービス、文化エリア)	大ホール「サンシャインホール」 定員1,012人(固定席・母子室・車椅子席) 楽屋(1 - 3) (瑞穂市役所)地域福祉高齢課 瑞穂市社会福祉協議会
2階 (福祉サービス、文化エリア)	多目的ホール「あじさいホール」 定員190人 福祉センター 浴室 日常生活訓練室
3階 (健康づくりエリア)	調理実習室 診察室 保健指導室
4階 (生涯学習エリア)	リハーサル室 和室研修室 創作室 OA研修室
5階 (生涯学習エリア)	修養室 会議室(1 - 4)

